

中央材料部

■ スタッフ

部長 池田 智明
副部長 長谷川 正裕

医師数 併任 3名
看護師 1名
技能補佐員 7名

■ 部門の特色

中央材料部では、医療材料の洗浄・滅菌・消毒・各部門への提供と物流の適正管理（購入を含む）及び医療材料の選定を行っております。

■ 活動体制

1. 医療材料の洗浄・滅菌・消毒・各部門への提供

各部門、診療科に洗浄・滅菌・消毒を行った医療材料を、滞りなく提供しています。

2. 物流の適正管理

SPD(Supply Processing & Distribution)業務を管理し、院内で使用される各種物品の供給をしています。当院では、ラベルによる定数管理を行っており、各部署に各々定数を設定し、定数に合わせて物品を供給しています。使用頻度の確認を通じた定数の見直しや定数の適正な管理をすることで、無駄がないようにしています。

3. 医療材料の選定

新規医療材料の採用決定には、公正な購入をするために医療材料委員会を開催しています。医療材料委員会で審議する前段階として、1増1減（現在購入している医療材料の中に新規の医療材料と同じ効能のものがあれば減らす）や定価・償還価格に対して削減目標を定め、医療材料費の増加を抑制しています。

医療材料委員会では、新規医療材料の採用決定の他に毎年目標を決め、医療材料費削減に努めています。

■ 活動実績

平成24年度に、材料委員会は4回行い、新規材料申請の54件を選定いたしました。医療材料費としては、前年度比較で6、324万円の削減見込み（-2.20%）です。

■ 今後の展望

今後、医療材料は多種多様となってきますが、より適正かつ公正な医療材料の選定を行い、無駄のない管理を行ってまいりたいと思います。

<http://www.hosp.mie-u.ac.jp/> (ホームページ)